



Your dreams. Woven together.

2022年6月期 決算説明資料

2022年8月12日

(証券コード:7747 東証プライム、名証プレミア)



目次

1. 2022年6月期 連結決算の概要

2. 2023年6月期(通期) 連結業績見通し



2022年6月期 決算のポイント-1

売上高は 77,748百万円 <前年同期比 +26.4%>

～新型コロナウイルス影響からの回復に伴う増加及び
為替動向、M&Aの実施などによりメディカル事業・デバイス事業ともに増収～

- **メディカル事業** ～症例数回復による需要増加、為替動向、M&A、直販化などにより増加～
 - コロナ影響からの回復により、全地域において、症例数が増加(前年同期比)
 - 循環器系分野は、PCIガイドワイヤーや貫通カテーテルなどが全地域において増加
特に欧州・中国にて大幅増
 - ・ 欧州：症例数の回復、M&A実施(Kardia社)、ドイツ直接販売化、東欧好調などに伴う増収
 - ・ 中国：通期ベースでの症例数回復に加え、市場シェアアップなどにより大幅増収
 - 非循環器系分野は、欧州・米国を中心に、脳・末梢・腹部血管系製品及びOEM製品などが増加
 - ・ 欧州：M&A実施(Kardia社)や、脳血管系・末梢血管系の販売好調により増加
 - ・ 米国：M&A実施(Rev1社)に伴うOEM製品の増加
 - 為替動向(円安)による売上高の増加
 - M&Aの実施に伴う売上高の増加(+2,937百万円)
- **デバイス事業** ～医療部材が海外市場にて増加～
 - 医療部材は、米国企業向けの循環器系検査用カテーテル部材や循環器系超音波カテーテル部材が増加
 - 産業部材は、米国向けレジャー関連などが増加したものの、国内外の建築関連が減少し、減収
 - 為替動向(円安)による売上高の増加
- 為替動向(円安)による売上高増加影響(+4,823百万円)



2022年6月期 決算のポイント-2

営業関係やM&Aに関連する販管費が増加するも 売上高の増加に伴い営業利益増益

- **売上総利益は51,082百万円 <前年同期比 +23.2% >**
 - 売上高の増加に伴う売上総利益の増加
- **のれん償却額等を除く営業利益は16,893百万円 <前年同期比 +30.5% >**
 - 海外市場の売上高増加や直接販売化推進に伴う営業関係費用の増加
 - 研究開発費(8,869百万円)の増加(前年同期比+1,345百万円、売上高比率11.4%)
- **営業利益は15,239百万円 <前年同期比 +19.1% >**
 - M&A実施に伴うのれん等償却費(+1,504百万円)
- **経常利益は16,326百万円 <前年同期比 +23.7% >**
 - 為替差益の増加(前年同期比+622百万円)
- **親会社株主に帰属する当期純利益は10,857百万円 <前年同期比 +8.7% >**
 - 段階取得による差益 615百万円の発生
 - セブ工場災害による損失(609百万円)を特別損失に計上
 - 子会社株式の減損損失(156百万円)を特別損失に計上

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
22/6期 累計	117.46	132.15	18.18	3.51
21/6期 累計	106.58	127.06	16.12	3.45



決算ハイライト 前年同期比

	2021年6月期 実績		2022年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	61,507	100.0	77,748	100.0	+16,241	+26.4
売上総利益	41,468	67.4	51,082	65.7	+9,614	+23.2
のれん償却額等を除く 営業利益	12,944	21.0	16,893	21.7	+3,948	+30.5
営業利益	12,795	20.8	15,239	19.6	+2,444	+19.1
経常利益	13,196	21.5	16,326	21.0	+3,130	+23.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,984	16.2	10,857	14.0	+873	+8.7
EPS(円)	38.25	-	40.01	-	+1.76	+4.6

EBITDA	17,764	28.9	22,712	29.2	+4,948	+27.9
--------	--------	------	--------	------	--------	-------

(ご参考) 前期と同条件の為替レート時			
金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
		増減額 (百万円)	増減率 (%)
72,925	100.0	+11,418	+18.6
46,880	64.3	+5,412	+13.1
13,557	18.6	+612	+4.7
11,994	16.4	△800	△6.3
13,081	17.9	△114	△0.9
7,613	10.4	△2,371	△23.7

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
22/6期 累計	117.46	132.15	18.18	3.51
21/6期 累計	106.58	127.06	16.12	3.45



決算ハイライト 計画比

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
22/6期 実績	117.46	132.15	18.18	3.51
22/6期 計画	108.00	130.00	16.50	3.50

	2022年6月期 計画		2022年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	計画比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	75,296	100.0	77,748	100.0	+2,452	+3.3
売上総利益	49,986	66.4	51,082	65.7	+1,096	+2.2
のれん償却額等を除く 営業利益	16,128	21.4	16,893	21.7	+765	+4.7
営業利益	14,510	19.3	15,239	19.6	+728	+5.0
経常利益	14,458	19.2	16,326	21.0	+1,867	+12.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,498	13.9	10,857	14.0	+359	+3.4
EPS (円)	38.65	-	40.01	-	+1.36	+3.5
EBITDA	21,695	28.8	22,712	29.2	+1,017	+4.7



セグメント別売上高

	2021年6月期 実績		2022年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	53,068	86.3	68,345	87.9	+15,277	+28.8
デバイス事業	8,438	13.7	9,403	12.1	+964	+11.4
合計	61,507	100.0	77,748	100.0	+16,241	+26.4

(参考)

医療機器分野	56,725	92.2	73,358	94.4	+16,633	+29.3
産業機器分野	4,782	7.8	4,389	5.6	△392	△8.2



セグメント別営業利益

	2021年6月期 実績		2022年6月期 実績			
	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
のれん償却額等を除く営業利益						
メディカル事業	13,850	26.1	15,707	23.0	+1,857	+13.4
デバイス事業	3,349	39.7	5,327	56.7	+1,977	+59.0
消去・全社	△4,254	-	△4,140	-	+114	△2.7
合計	12,944	21.0	16,893	21.7	+3,948	+30.5
営業利益						
メディカル事業	13,700	25.8	14,052	20.6	+352	+2.6
デバイス事業	3,349	39.7	5,327	56.7	+1,977	+59.0
消去・全社	△4,254	-	△4,140	-	+114	△2.7
合計	12,795	20.8	15,239	19.6	+2,444	+19.1

(参考)

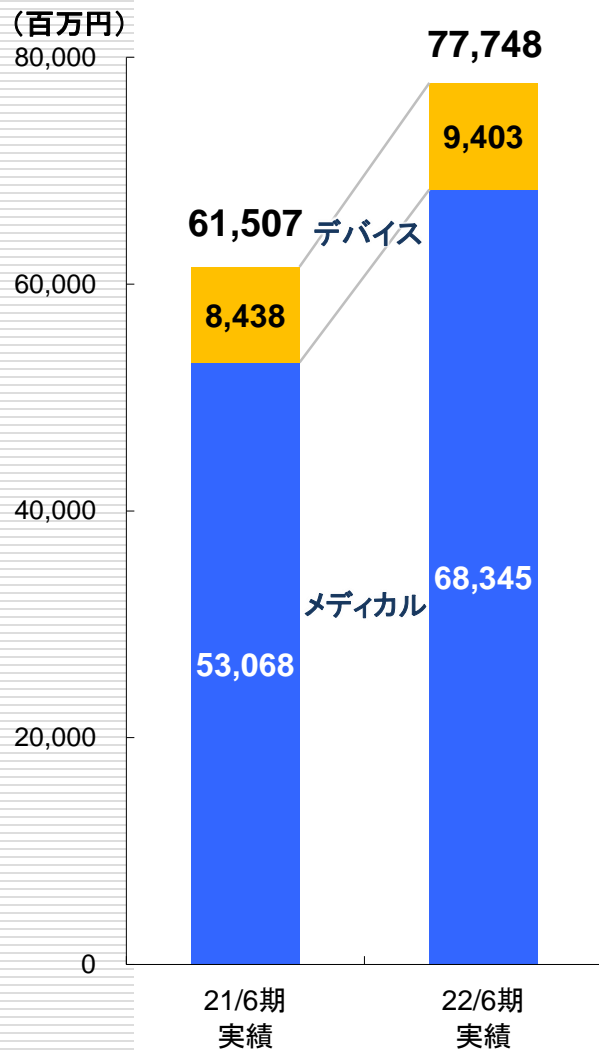
デバイス事業の セグメント間売上	5,665	-	13,903	-	+8,237	+145.4
---------------------	-------	---	--------	---	--------	--------

※メディカル事業の生産工程の一部を、デバイス事業に移管したため、セグメント間売上高が大幅に増加しています。

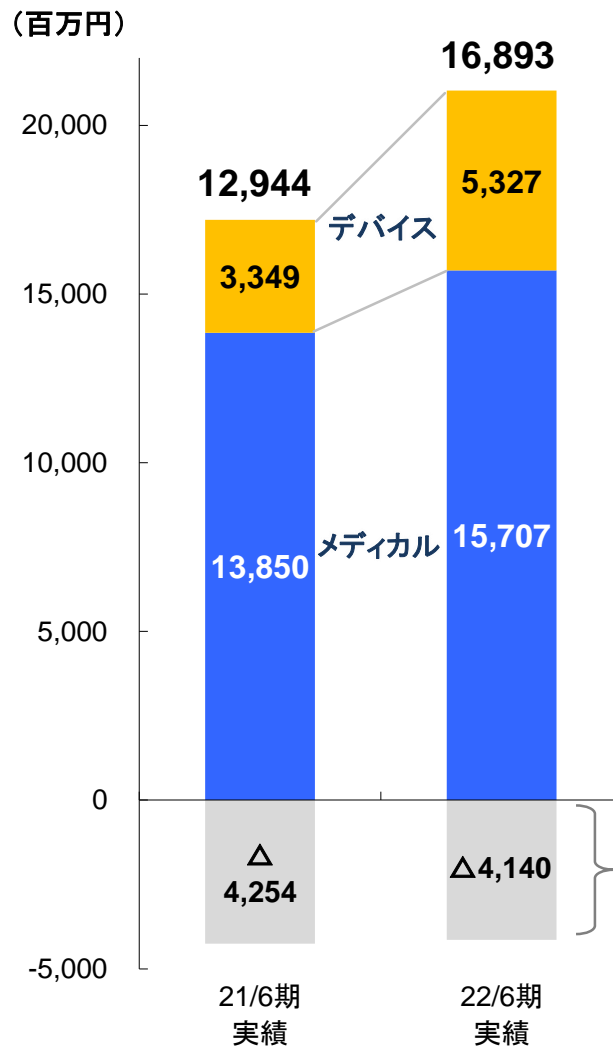


セグメント別の収益状況

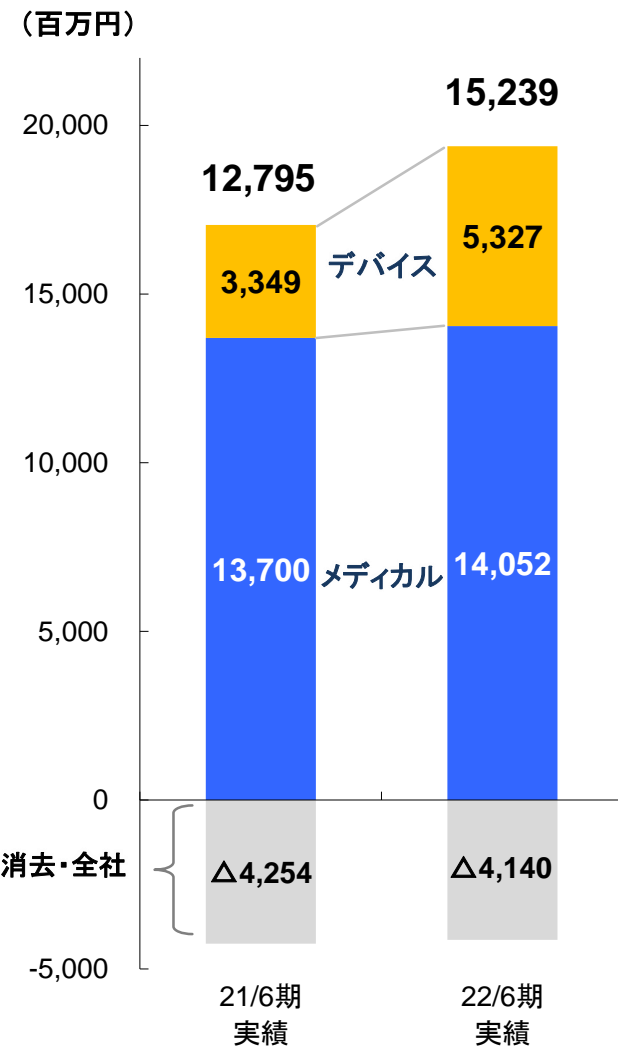
売上高



のれん償却額等を除く営業利益

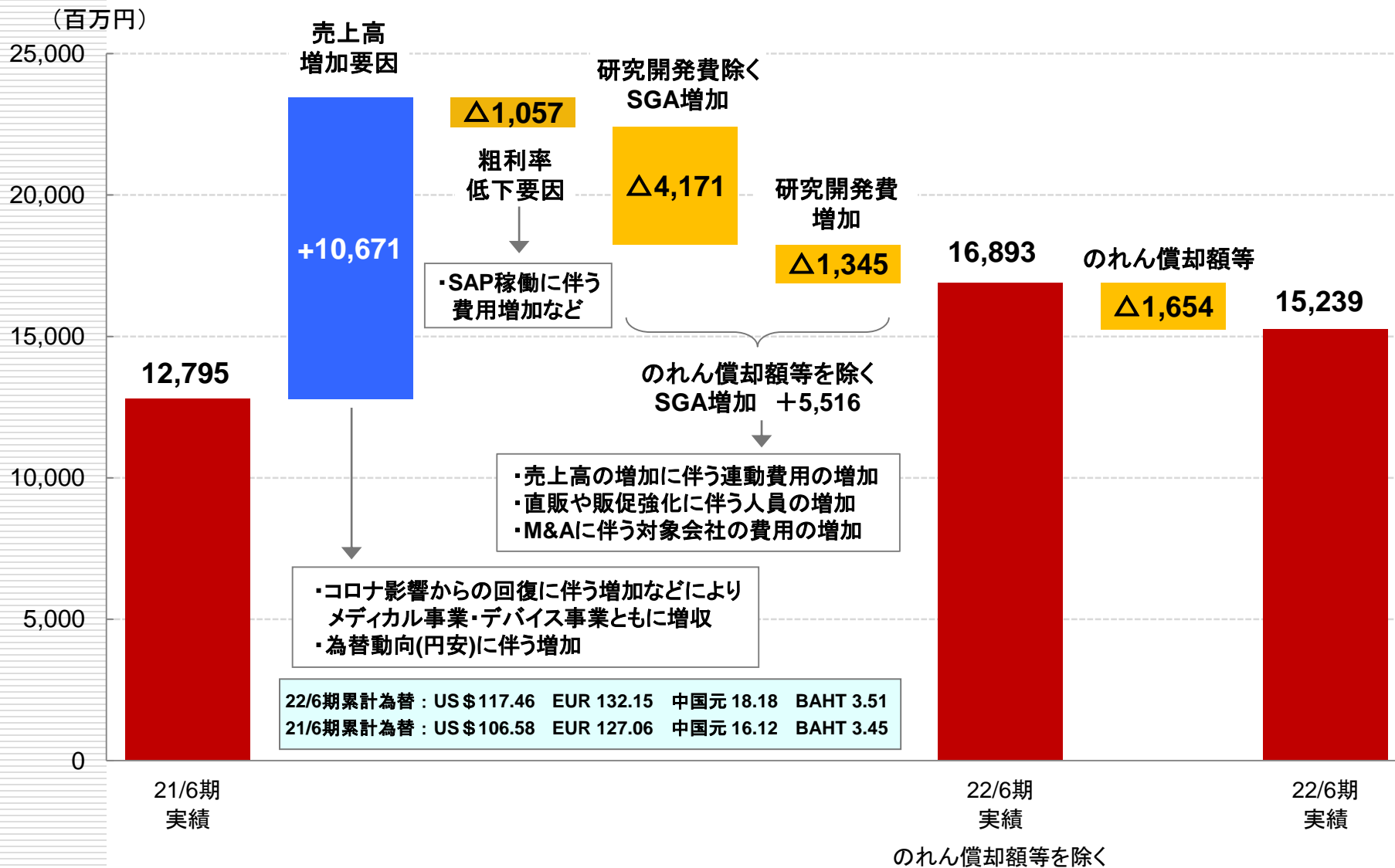


営業利益



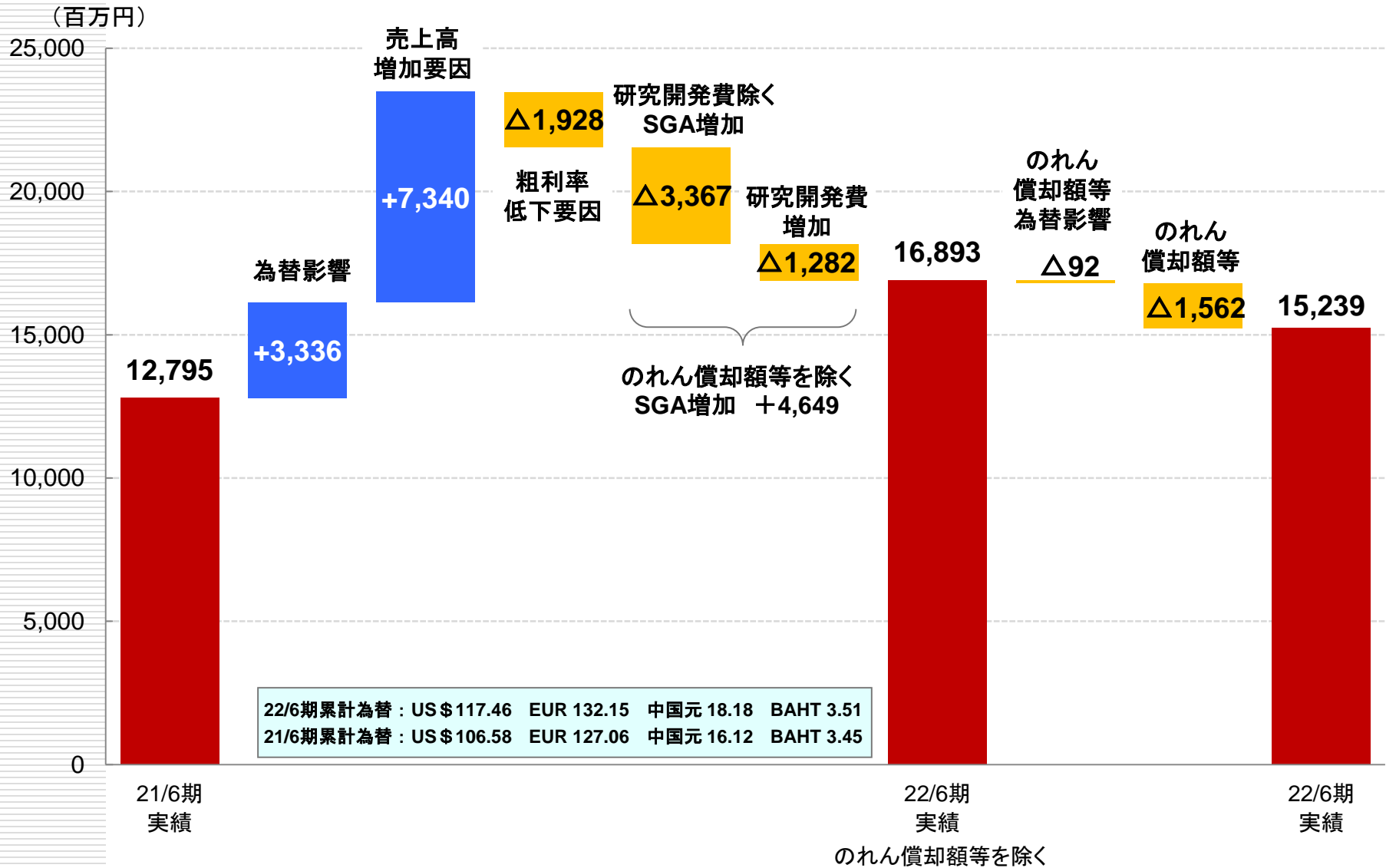


営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)





営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)

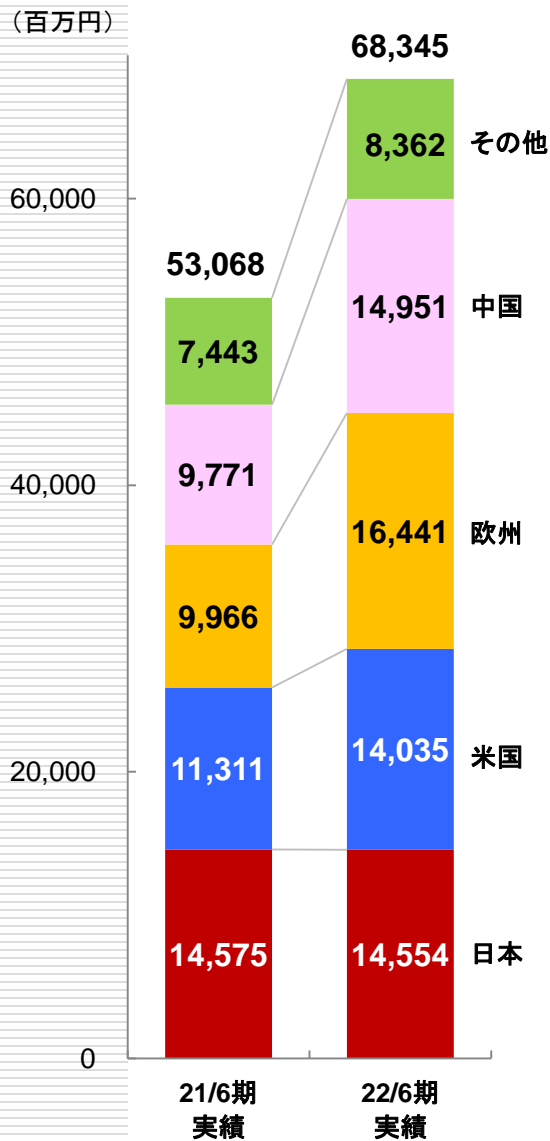




各事業の状況



メディカル事業の状況(地域別-1)



【売上高(前年同期比)】

■ **日本:償還価格下落(179百万円)及び消化器直販売切替影響により、売上高はほぼ横ばいに推移**

- 循環器分野 :PCIガイドワイヤー及び貫通カテーテルを中心に好調に推移
- 非循環器分野:消化器系製品の直接販売化に伴う返品による減少およびOEM(内視鏡関係)取引の減少

■ **海外:症例数回復に伴う需要増加、為替動向、M&A実施等により増加**

- 米国
循環器分野 :PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加
非循環器分野:M&A実施(Rev1社)に伴うOEM取引などの増加
- 欧州
循環器分野 :M&A実施(Kardia社)、ドイツ直接販売化、東欧好調に伴う増加
非循環器分野:M&A実施(Kardia社)、脳血管系・末梢血管系の増加
- 中国
循環器分野:通期ベースでの症例数回復に加え、市場シェアアップ等に伴い大幅増加
PCIガイドワイヤー、貫通カテーテル、ガイドイングカテーテル「Hyperion」の増加
非循環器分野:脳血管系・腹部血管系・末梢血管系製品の増加
- その他
アジア・南米において、循環器分野が好調に推移

【営業利益】 売上高の増加に伴いのれん償却額を除く営業利益は大幅増加

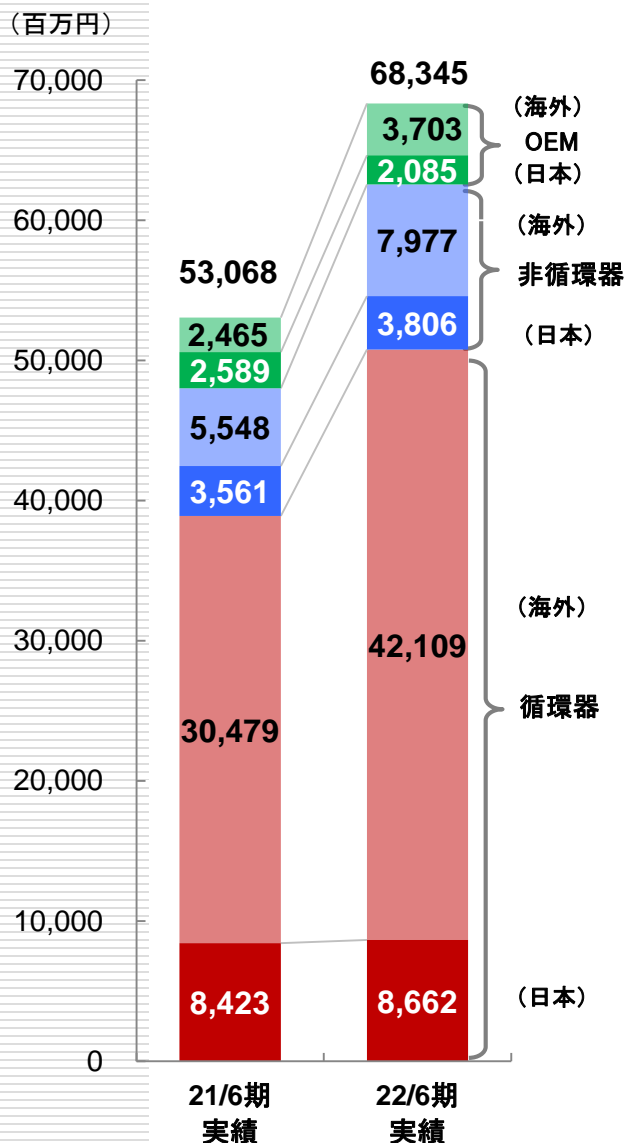


メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)		2021年6月期 実績	2022年6月期 実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	106.58	117.46	+10.88	+10.2
	ユーロ	127.06	132.15	+5.09	+4.0
	中国元	16.12	18.18	+2.06	+12.8
売上高合計		53,068	68,345	+15,277	+28.8
日本		14,575	14,554	△20	△0.1
海外		38,493	53,790	+15,297	+39.7
米国		11,311	14,035	+2,724	+24.1
欧州		9,966	16,441	+6,474	+65.0
中国		9,771	14,951	+5,180	+53.0
その他		7,443	8,362	+918	+12.3
営業利益		13,700	14,052	+352	+2.6



メディカル事業の状況(患部領域別-1)



【売上高(前年同期比)】

循環器

- 日本: 償還価格下落の影響(145百万円)を受けながらも、販売好調により増加
 - PCIガイドワイヤー及び貫通カテーテルを中心に好調に推移
- 海外: 症例数回復に伴う需要増加、為替動向、M&A実施等により増加
 - 米国: PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加
 - 欧州: M&A実施(Kardia社)、ドイツ直接販売化、東欧販売好調に伴う増加
 - 中国: 通期ベースでの症例数回復に加え、市場シェアアップ等に伴い大幅増加
PCIガイドワイヤー、貫通カテーテル、ガイドワイヤーカテーテル「Hyperion」の増加
 - その他: アジア・南米において好調に推移

非循環器

- 日本: 消化器系製品の直接販売化に伴う売上区分変更による増加
直接販売化に伴う返品により一時的な減少あり
- 海外: M&Aの実施などにより増加
 - 欧州: M&A実施(Kardia社)、脳血管系・末梢血管系製品の増加
 - 中国: 脳血管系・腹部血管系・末梢血管系製品の増加

OEM

- 日本: 消化器系製品の直接販売化に伴う売上区分変更による減少
内視鏡関係の取引が減少
- 海外: 米国におけるM&A実施(Rev1社)などにより増加

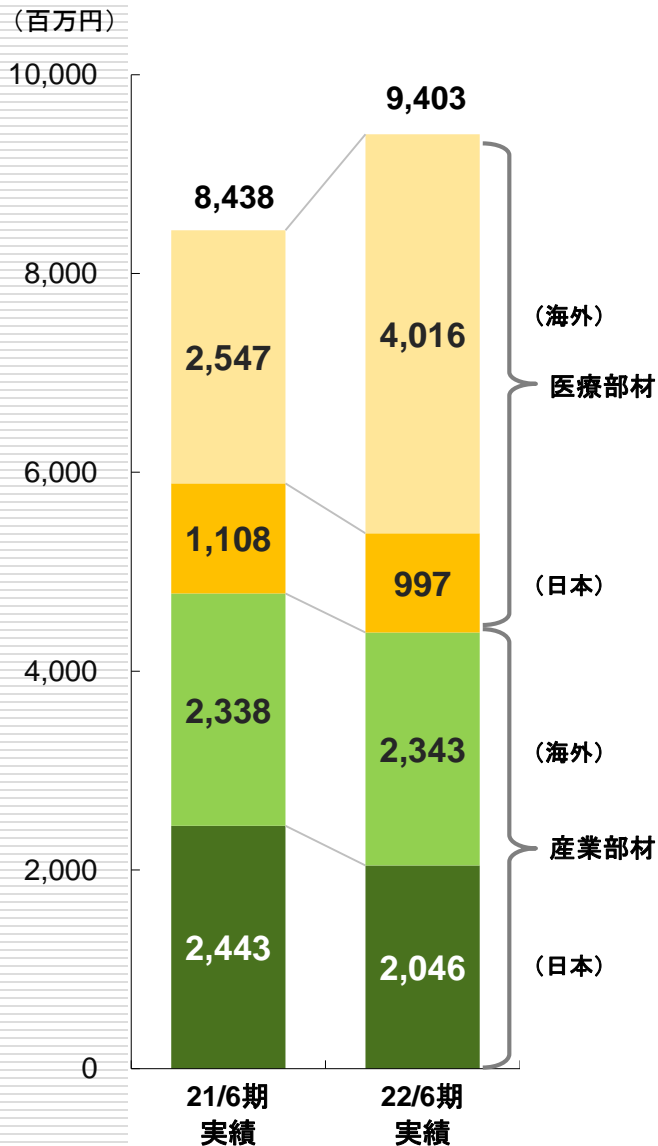


メディカル事業の状況(患部領域別-2)

(単位:百万円)		2021年6月期 実績	2022年6月期 実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	106.58	117.46	+10.88	+10.2
	ユーロ	127.06	132.15	+5.09	+4.0
	中国元	16.12	18.18	+2.06	+12.8
売上高合計		53,068	68,345	+15,277	+28.8
	日本	14,575	14,554	△20	△0.1
	海外	38,493	53,790	+15,297	+39.7
循環器		38,903	50,772	+11,868	+30.5
	日本	8,423	8,662	+238	+2.8
	海外	30,479	42,109	+11,629	+38.2
非循環器		9,109	11,784	+2,674	+29.4
	日本	3,561	3,806	+245	+6.9
	海外	5,548	7,977	+2,428	+43.8
OEM		5,055	5,788	+733	+14.5
	日本	2,589	2,085	△504	△19.5
	海外	2,465	3,703	+1,238	+50.2



デバイス事業の状況-1



【売上高（前年同期比）】

新型コロナウイルス影響の回復により
海外市場における医療部材取引が大幅増加

医療部材

- 日本: 内視鏡部材の取引などが減少
- 海外: 米国企業向け循環器系検査用カテーテル部材や循環器系超音波カテーテル部材が増加

産業部材

- 日本: 建築・自動車関連などの取引が減少
- 海外: 建築・自動車関連取引が減少するも、レジャー関連取引が好調に推移し増加

【営業利益】

- 外部売上高およびセグメント間取引の増加に伴い増益



デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)		2021年6月期 実績	2022年6月期 実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	106.58	117.46	+10.88	+10.2
売上高合計		8,438	9,403	+964	+11.4
	日本	3,552	3,044	△507	△14.3
	海外	4,886	6,359	+1,472	+30.1
医療部材		3,656	5,013	+1,356	+37.1
	日本	1,108	997	△111	△10.0
	海外	2,547	4,016	+1,468	+57.6
産業部材		4,782	4,389	△392	△8.2
	日本	2,443	2,046	△396	△16.2
	海外	2,338	2,343	+4	+0.2
営業利益		3,349	5,327	+1,977	+59.0
(ご参考) セグメント間売上高		5,665	13,903	+8,237	+145.4



ご参考：損益の状況

	2021年6月期 実績		2022年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	61,507	100.0	77,748	100.0	+16,241	・新型コロナウイルス影響からの回復 ・為替動向(円安)による影響
売上原価	20,039	32.6	26,666	34.3	+6,627	
売上総利益	41,468	67.4	51,082	65.7	+9,614	
販管費	28,673	46.6	35,843	46.1	+7,170	・営業関連や研究開発費などの増加 ・のれん償却額等の増加
のれん償却額等を除く 営業利益	12,944	21.0	16,893	21.7	+3,948	
営業利益	12,795	20.8	15,239	19.6	+2,444	
営業外収益	666	1.1	1,460	1.9	+794	・為替差益の増加
営業外費用	265	0.4	373	0.5	+108	
経常利益	13,196	21.5	16,326	21.0	+3,130	
特別利益	114	0.2	615	0.8	+501	・段階取得に係る差益の発生
特別損失	177	0.3	1,211	1.6	+1,033	・セブ工場災害による損失の発生
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,984	16.2	10,857	14.0	+873	
当期包括利益	10,753	17.5	17,297	22.2	+6,543	

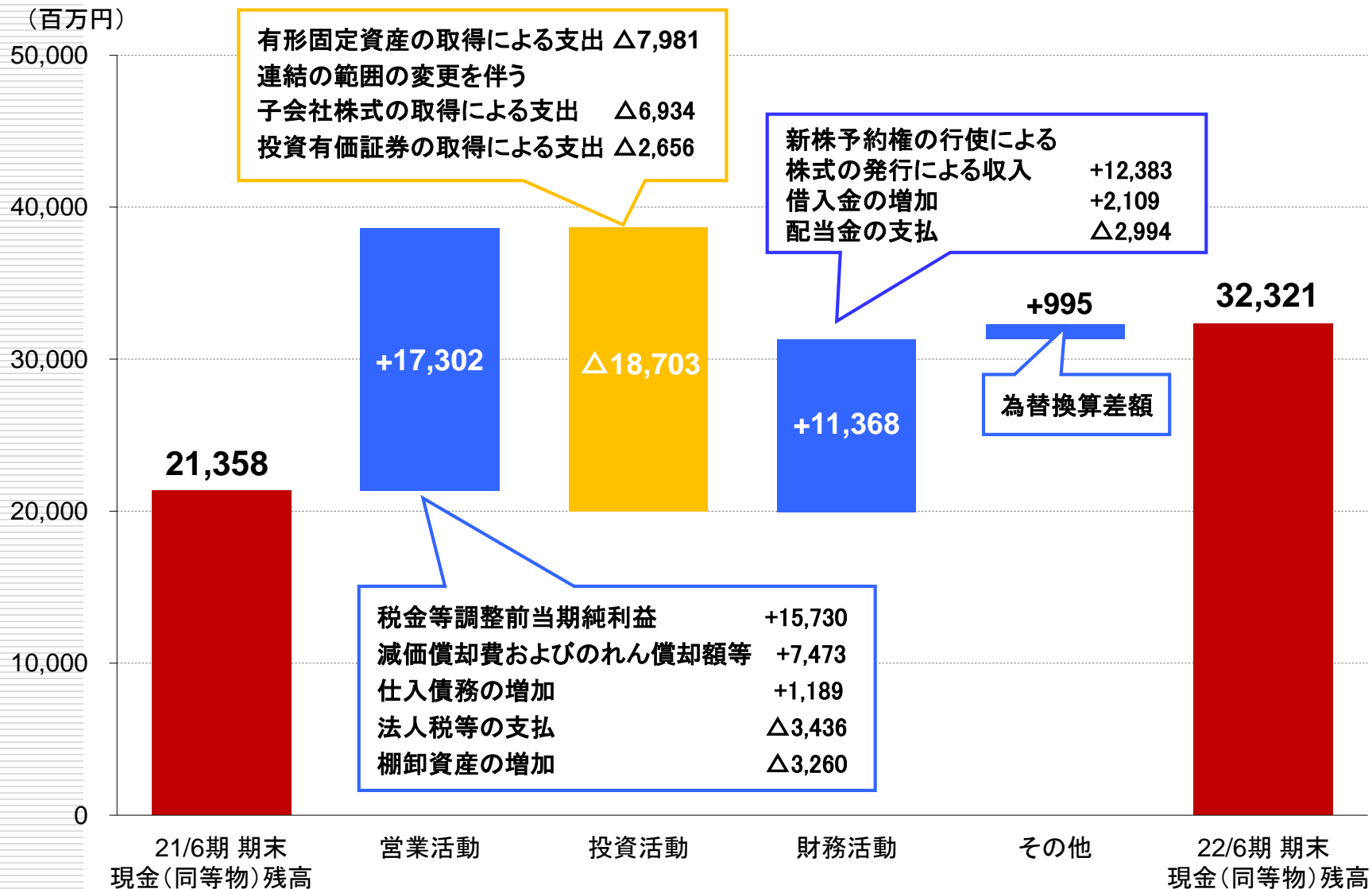


ご参考：財務の状況

		2021年6月期 実績		2022年6月期 実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	61,132	53.0	79,609	51.3	+18,476	現金及び預金 +10,962 受取手形及び売掛金 +3,877
	固定資産	54,294	47.0	75,517	48.7	+21,223	のれん +5,650 建物及び構築物 +3,948 投資有価証券 +2,367
資産合計		115,427	100.0	155,127	100.0	+39,700	
負債	流動負債	14,672	12.7	20,761	13.4	+6,089	支払手形及び買掛金 +1,485 短期借入金 +1,222 未払法人税等 +1,116
	固定負債	7,816	6.8	13,234	8.5	+5,418	長期借入金 +2,913
負債合計		22,488	19.5	33,996	21.9	+11,507	
純資産合計		92,938	80.5	121,130	78.1	+28,192	利益剰余金 +7,863 資本金 +6,213 資本剰余金 +6,210
負債・純資産合計		115,427	100.0	155,127	100.0	+39,700	



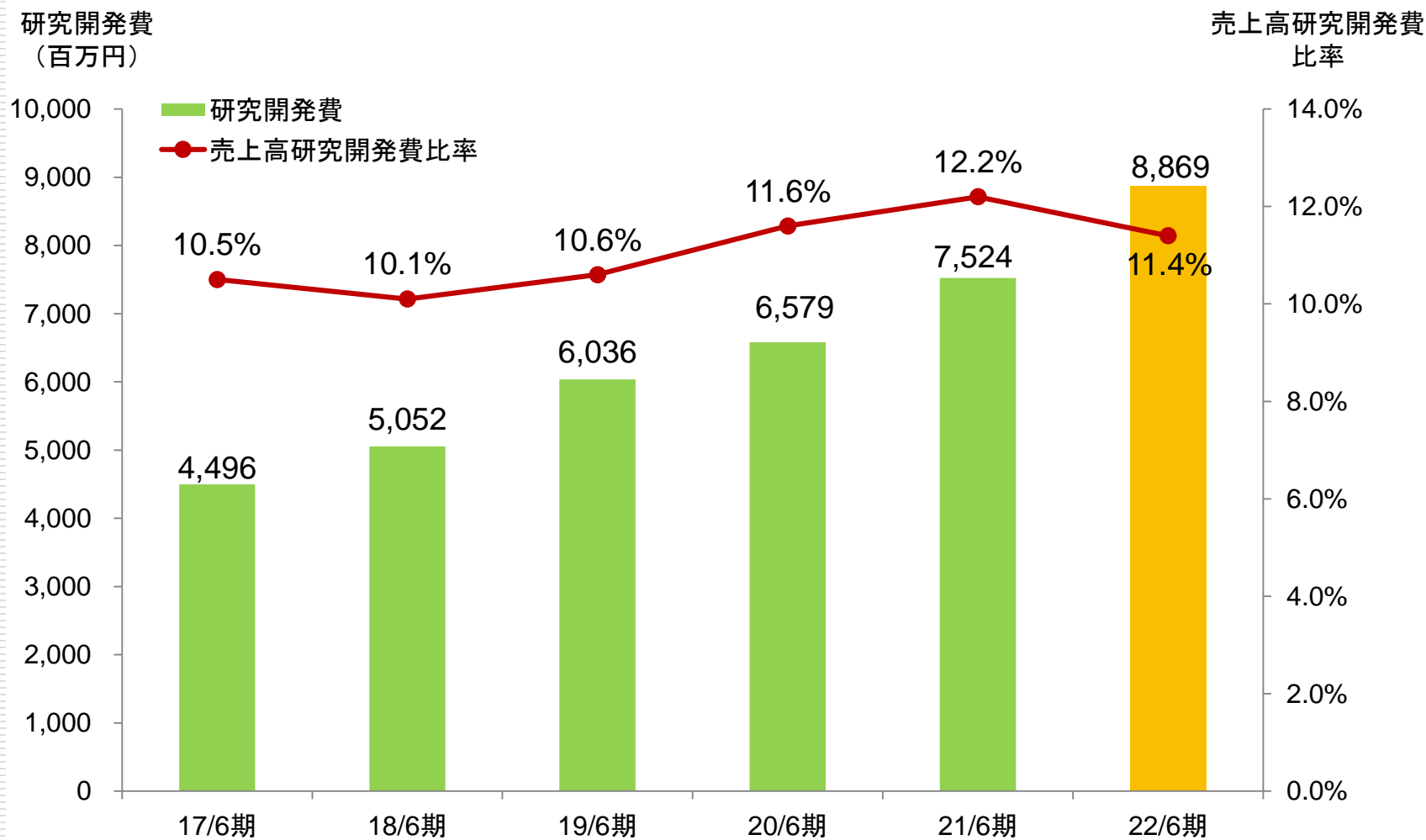
ご参考：キャッシュ・フローの状況





研究開発費の推移

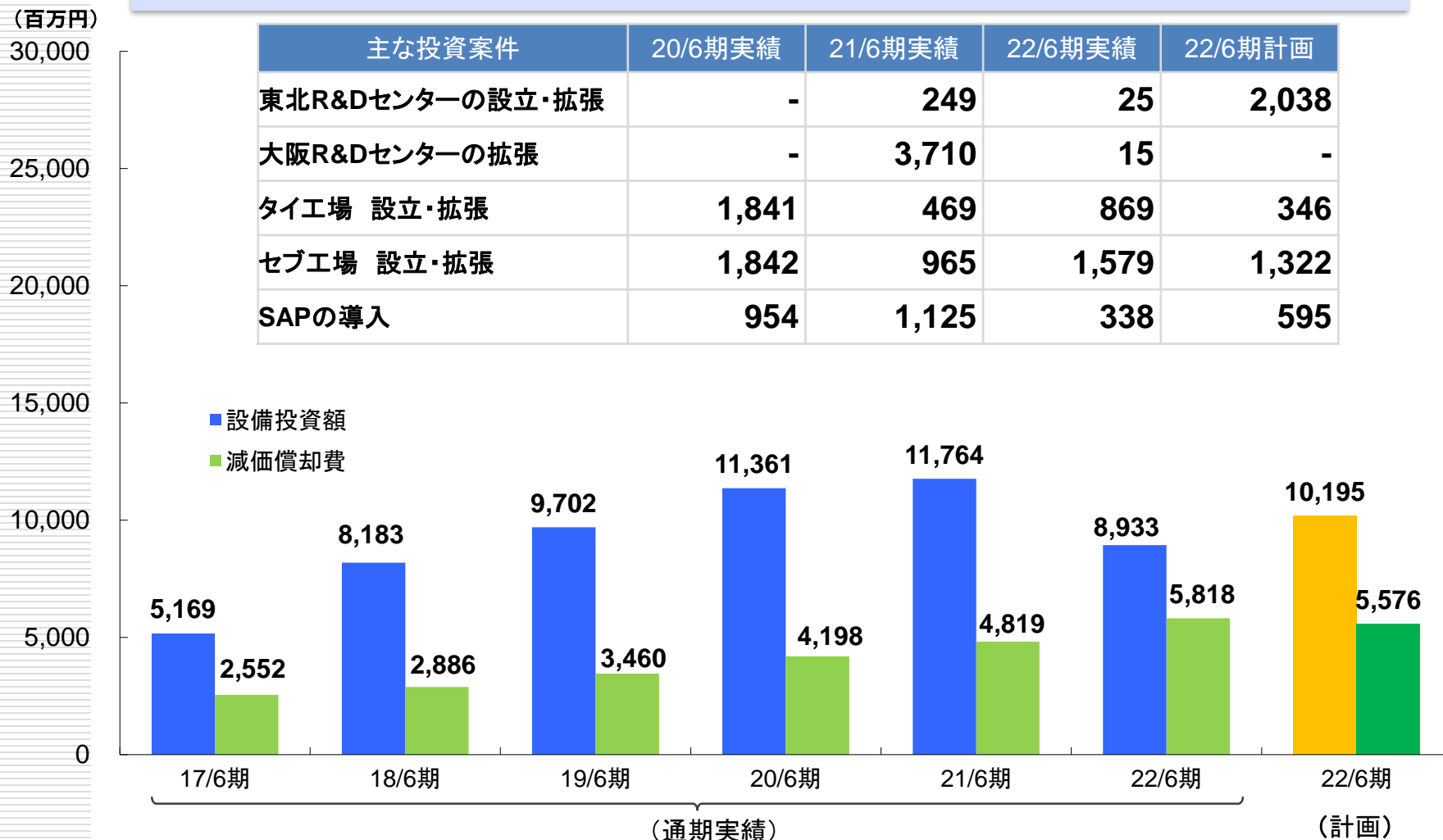
既存分野を柱に新規分野へも積極的な費用投下を継続





設備投資の実績

東北R&Dセンターの投資延期のため計画より大幅に下回った



※のれん償却額等に振り替えられた減価償却費を除く



目次

1. 2022年6月期 連結決算の概要

2. 2023年6月期(通期) 連結業績見通し



2023年6月期決算の見通し

新型コロナウイルス影響からの回復に伴い大幅増収
材料高騰などにより原価厳しくなるも、営業利益の大幅増加を見込む

■ メディカルが海外市場において増加し、売上高は89,339百万円(前年同期比+14.9%)を見込む

増収要因

- 新型コロナウイルスに伴う症例数動向は、中国を除き、回復が進む見通しを前提としている
- 循環器分野: PCIガイドワイヤー及び貫通カテーテルについて、症例数の戻りに加え、販促強化や直接販売化等により、市場シェア拡大し売上増加
- 非循環器分野: 末梢血管系製品について、米国・欧州を中心に新製品投入等による強化につき売上増加
脳血管系製品について、全地域において市場シェア拡大を見込む

減収要因

- 為替動向(円安)による売上高の増加(+3,810百万円)
- 医療償還価格の影響(△504百万円)を見込む

■ 材料高騰などにより売上原価が増加するも、売上高増加に伴い営業利益は増益

- 売上総利益は57,950百万円(同+13.4%)
 - ・ 材料価格の高騰や労務費の増加等に伴う売上原価の増加
- のれん償却額等を除く営業利益は19,163百万円(同+13.4%)
 - ・ 研究開発費用の増加(9,730百万円、売上高比率 10.9%)
 - ・ 品質保証費用の増加
 - ・ 欧州・中国などを中心とした海外営業強化に伴う費用増加
- 営業利益は17,433百万円(同+14.4%)
- 経常利益は17,423百万円(同+6.7%)
- 親会社株主に帰属する当期純利益は12,405百万円(同+14.3%)

為替の前提	(単位:円)			
2023年6月期	US\$	127.00	EURO	135.00
(計画)	中国元	19.00	BAHT	3.90
2022年6月期	US\$	117.46	EURO	132.15
	中国元	18.18	BAHT	3.51

為替変動による営業利益の影響・概算(主な通貨)

US\$ (+1円の影響) : 約 173百万円 増加
 EURO (+1円の影響) : 約 99百万円 増加
 中国元 (+1円の影響) : 約 762百万円 増加
 BAHT (+0.1円の影響) : 約 377百万円 減少



2023年6月期業績見通し

	2022年6月期 実績		2023年6月期 計画			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	77,748	100.0	89,339	100.0	+11,590	+14.9
売上総利益	51,082	65.7	57,950	64.9	+6,867	+13.4
のれん償却額等を除く 営業利益	16,893	21.7	19,163	21.4	+2,269	+13.4
営業利益	15,239	19.6	17,433	19.5	+2,194	+14.4
経常利益	16,326	21.0	17,423	19.5	+1,097	+6.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,857	14.0	12,405	13.9	+1,548	+14.3
EPS(円)	40.01	-	45.67	-	+5.66	+14.1

EBITDA	22,712	29.2	25,752	28.8	+3,040	+13.4
--------	--------	------	--------	------	--------	-------

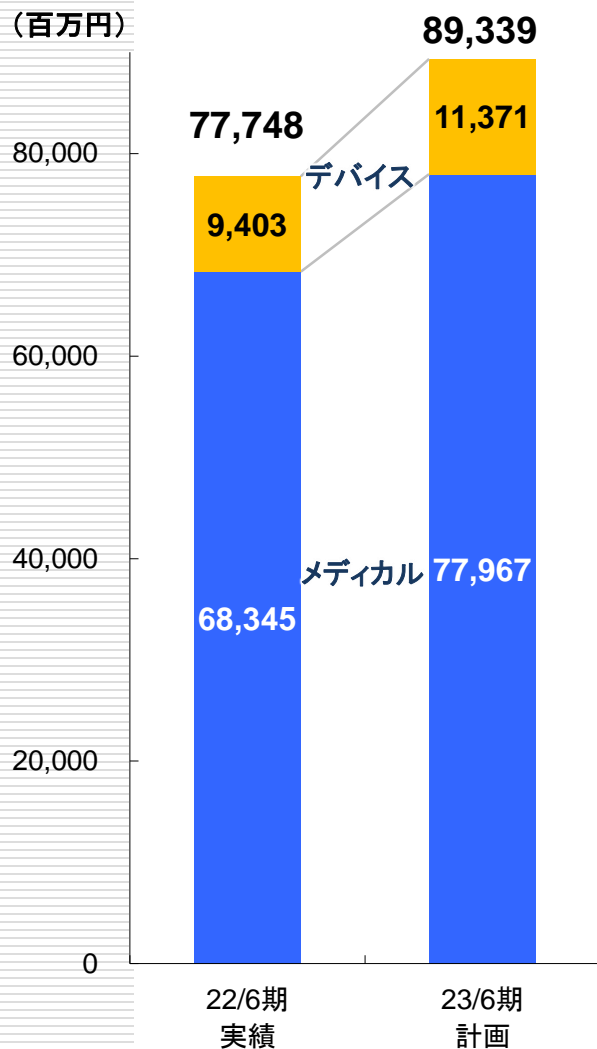
(参考) 前期と同条件の為替レート時			
金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
		増減額 (百万円)	増減率 (%)
85,528	100.0	+7,779	+10.0
55,901	65.4	+4,818	+9.4
18,013	21.1	+1,119	+6.6
16,360	19.1	+1,121	+7.4
16,350	19.1	+24	+0.1
11,333	13.3	+475	+4.4

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
23/6期(計画)	127.00	135.00	19.00	3.90
22/6期 通期	117.46	132.15	18.18	3.51

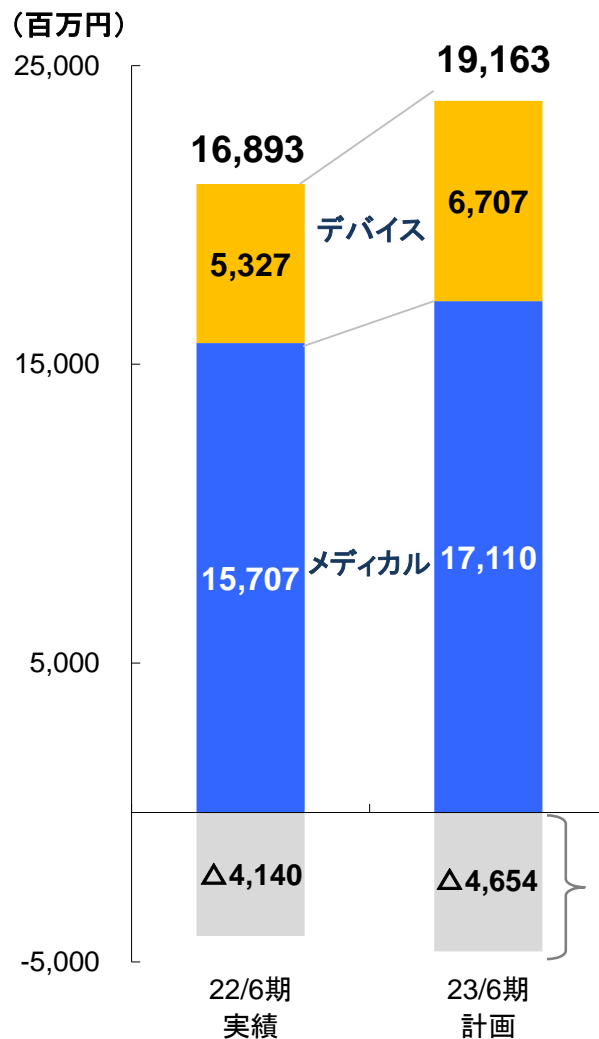


セグメント別の収益状況

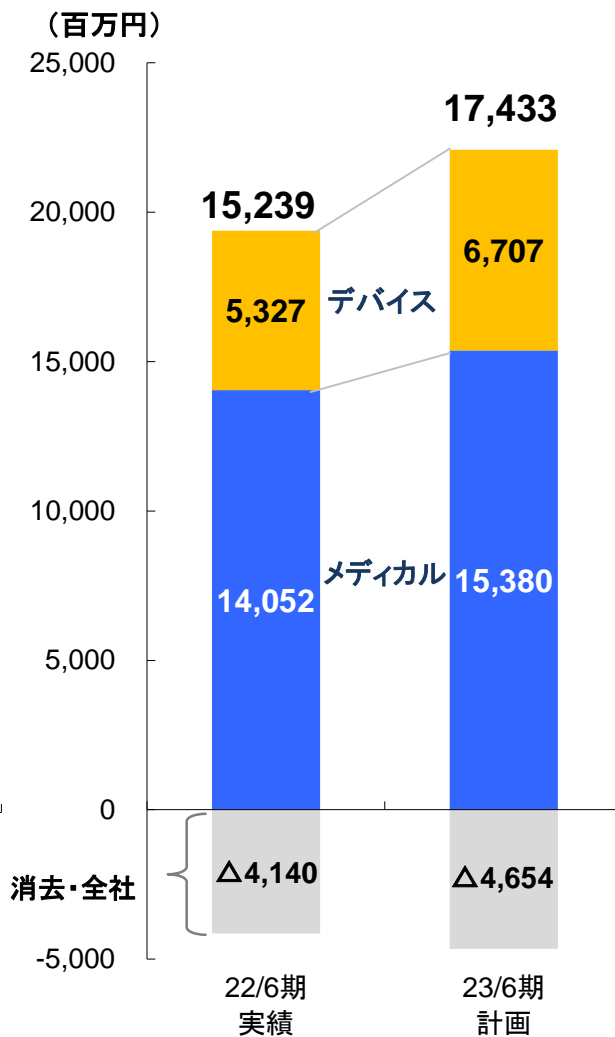
売上高



のれん償却額等を除く営業利益

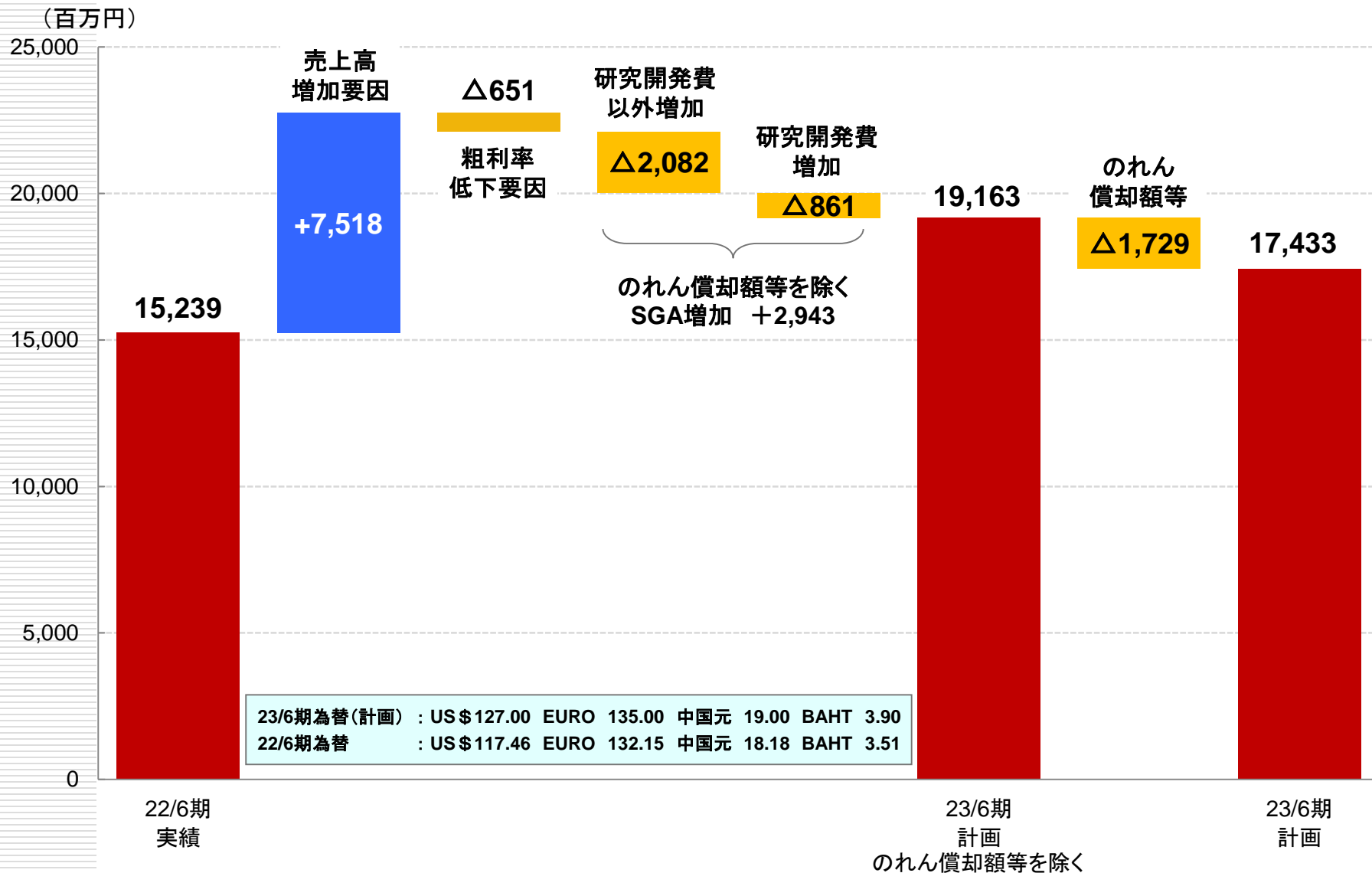


営業利益



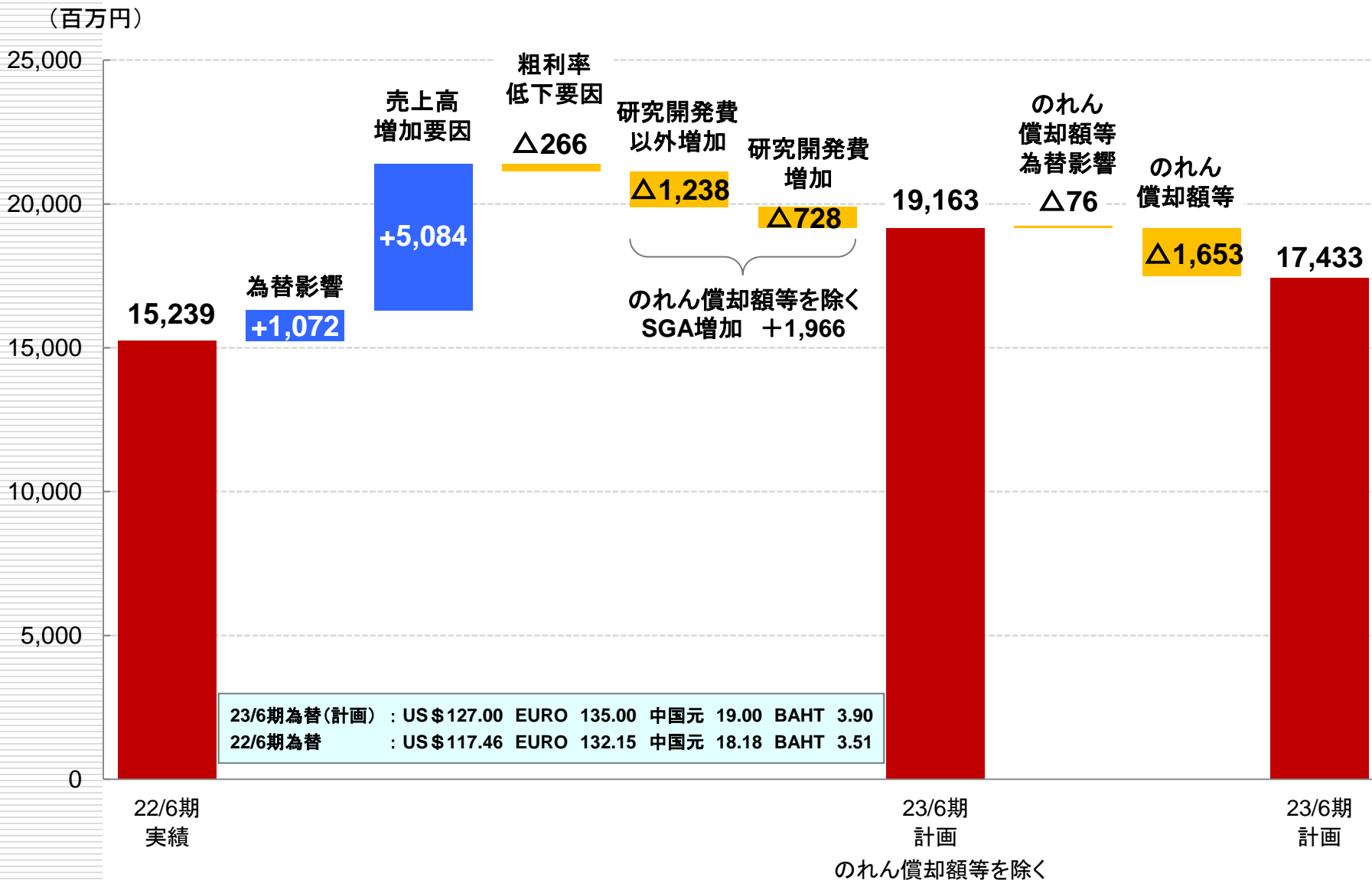


営業利益増減要因分析-1(為替の影響を含む)





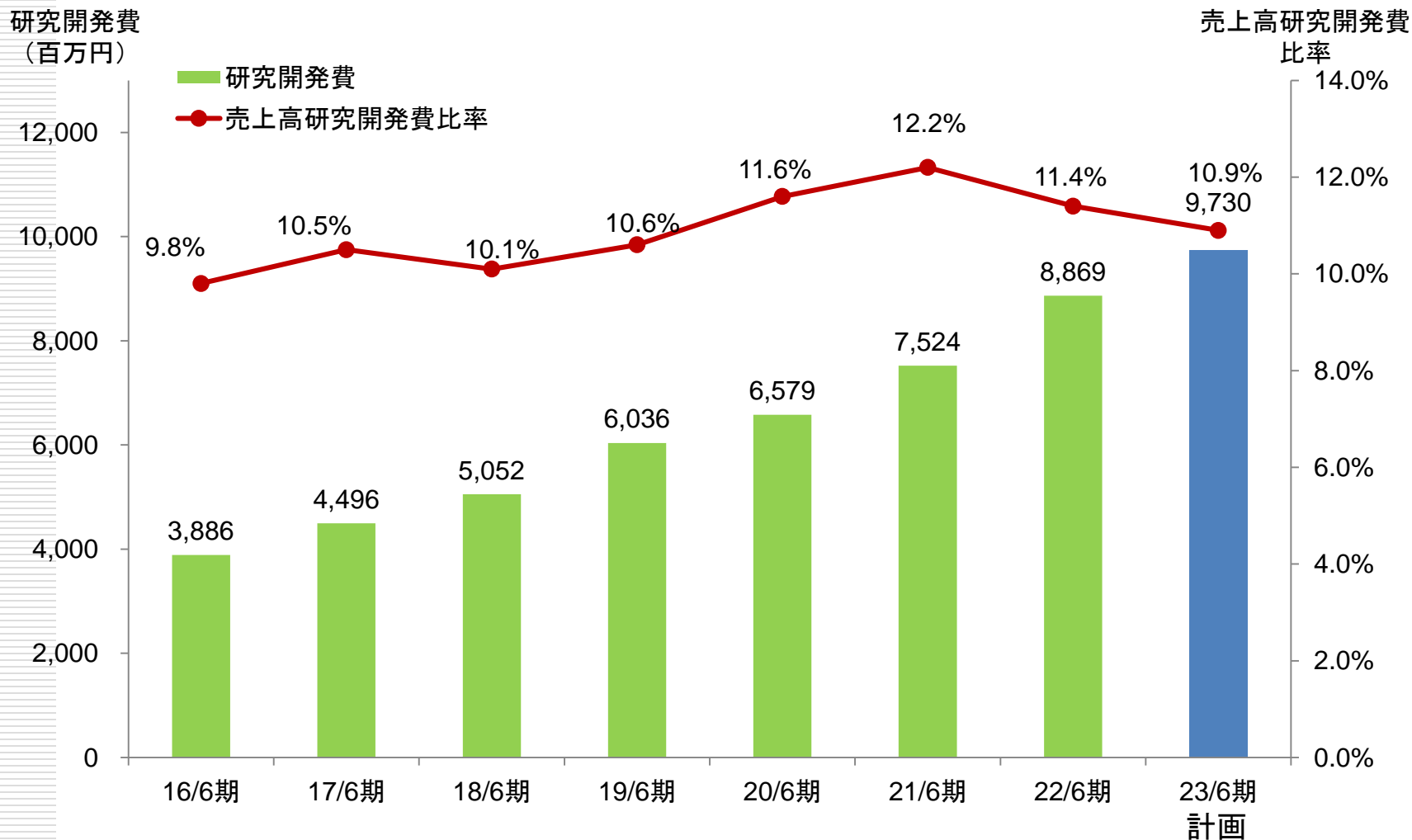
営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)





研究開発費の推移

新規案件対応のための開発費用の増加が継続

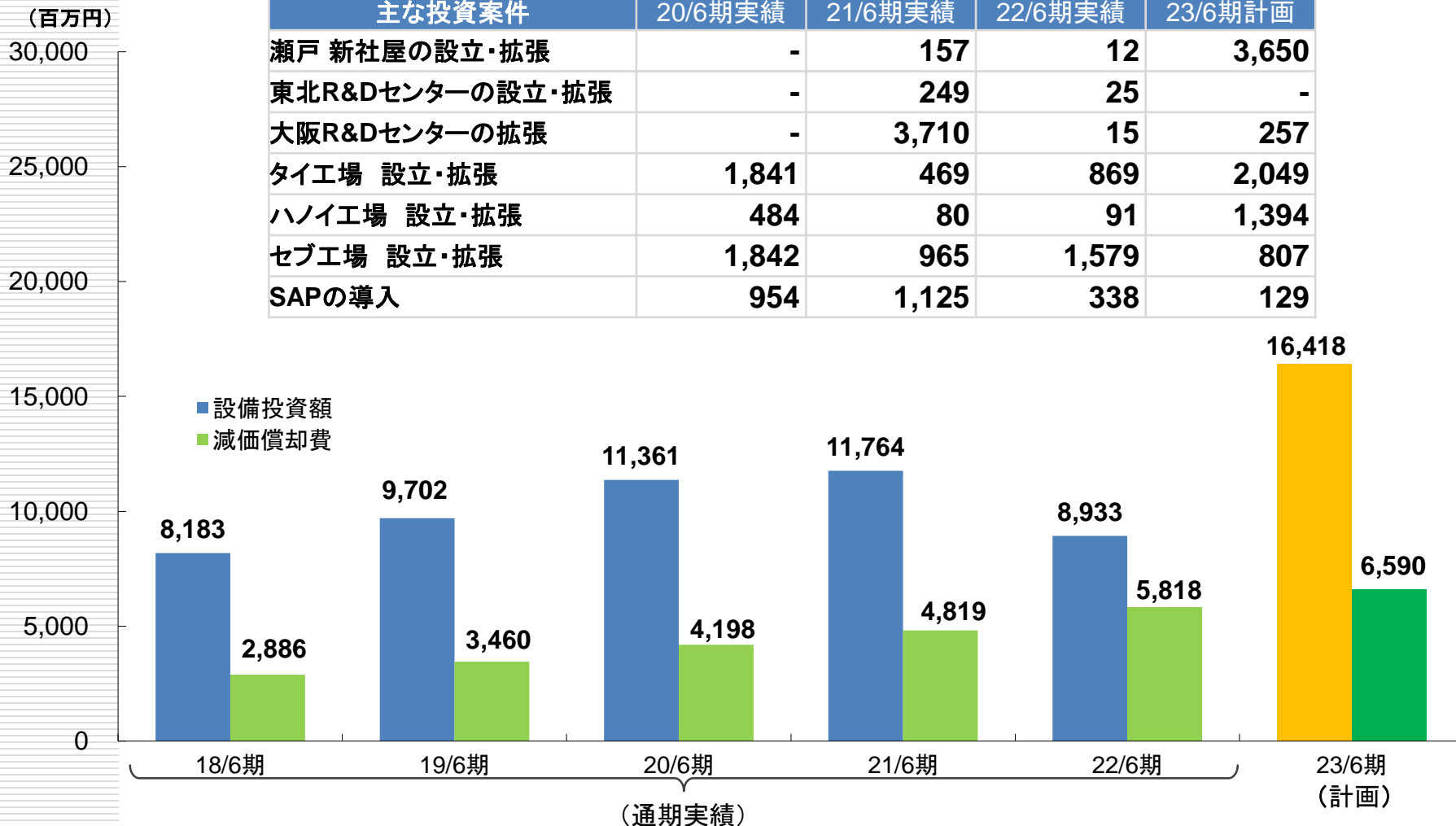




設備投資の実績及び計画

開発拠点の増設や将来の増産に向けた海外工場拠点の拡充などにより
大幅な投資増加を計画

主な投資案件	20/6期実績	21/6期実績	22/6期実績	23/6期計画
瀬戸 新社屋の設立・拡張	-	157	12	3,650
東北R&Dセンターの設立・拡張	-	249	25	-
大阪R&Dセンターの拡張	-	3,710	15	257
タイ工場 設立・拡張	1,841	469	869	2,049
ハノイ工場 設立・拡張	484	80	91	1,394
セブ工場 設立・拡張	1,842	965	1,579	807
SAPの導入	954	1,125	338	129



※のれん償却額等に振り替えられた減価償却費を除く



本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】
朝日インテック株式会社 経営戦略室
TEL 0561-56-1851 (Direct)
URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>